

【B】 14. 特定運転者への適性診断

適性診断には、特定の運転者（初任運転者、高齢運転者、事故惹起運転者）を対象にした診断（義務）と、これ以外の運転者を対象にした一般診断（3年に一度の受診を推奨）があります。特定の運転者を対象とした適性診断は下表のとおりです。

種類	対象	受診時期
初任診断	新たに採用された運転者（初任運転者） （過去3年間に初任診断を受診したことがない者）	初めて事業用自動車に乗務する前（やむを得ない場合は、乗務を開始した後1ヵ月以内）
適齢診断	65歳以上の運転者（高齢運転者）	65歳に達した日以後1年以内 （その後3年以内ごとに1回受診）
特定診断I	<ul style="list-style-type: none"> ・当該事故前1年間交通事故が無く、今回死亡（又は重傷）事故を起こした運転者（事故惹起者） ・当該事故前3年間交通事故があり、今回軽傷事故を起こした運転者（事故惹起者） 	事故を引き起こした後、再度トラックに乗務する前 （やむを得ない場合は乗務を開始した後1ヵ月以内）
特定診断II	・当該事故前1年間交通事故があり、今回死亡（又は重傷）事故を起こした運転者（事故惹起者）	

※新たに雇入れた者については、受診前に運転経歴証明書等により雇入れ前の事故歴を把握し、事故惹起運転者に該当するか否かを確認する必要があります。※P16参照

【チェックポイント】

項目判定

☐ 適 ☐ 否

☐ 該当しない

○初任診断

- ・受診が必要な運転者がいますか？ ☐
- ・新たに雇入れた者を業務させる時、過去3年間の初任診断の受診状況を確認されましたか？（確認できない場合は初任診断を） ☐

○適齢診断

- ・受診が必要となる、今年65歳になる運転者はいますか？ ☐
（※65歳になった日から1年以内に受診させる必要があります）
- ・受診後、3年以内ごとに診断を受診させてますか？ ☐

○特定診断

- ・受診が必要な運転者がいますか？ ☐
- ・対象となる事故を起こした運転者に受診させましたか？ ☐

※特定運転者に該当する者がいない場合は「該当しない」

※特定運転者への「適性診断」と「特別指導」については、P47～48の参考資料を参照

<参考資料：特別指導及び適性診断の対象となる運転者早見表>

わが社の運転者に必要な指導・適性診断は、どれかな？

<ポイント>

①新たに雇い入れた者が、初任運転者に該当するか否かを確認

②事故歴を確認し、それぞれ該当する項目へ進む。

過去3年間に貨物自動車運送事業のドライバー経験のある者

運転者

新たに雇い入れた者

特定運転者

初任運転者

- ・初めて事業用トラックのドライバーとなる者
- ・過去3年間に貨物自動車運送事業のドライバー経験のない者

特定運転者

65歳以上の高齢者

特定運転者

事故惹起者

特定運転者以外の運転者

事故歴の確認 ※

事故歴の確認 ※

事故歴→有

事故歴→無

事故歴→有

事故歴→無

雇用前の事業者で、特定診断及び特別指導が「有」

雇用前の事業者で、特定診断及び特別指導が「無」

65歳以上

65歳未満

65歳以上

65歳未満

65歳以上

65歳未満

65歳以上

65歳未満

65歳以上

65歳未満

①▽

②▽

③▽

④▽

⑤▽

⑥▽

⑦▽

⑧▽

⑨▽

⑩▽

⑪▽

⑫▽

⑬▽

B
・
F

A

C
・
F
・
G

C
・
G

B
・
F

A

C
・
E
・
F
・
G

C
・
E
・
G

B
・
E
・
F

A
・
E

B
・
F

C
・
G

D
・
H

※事故歴(事業用に限らない)は運転記録証明書等で確認。

実施する
適性診断

A: 初任診断

B: 適齢診断

C: 事故惹起者の特定診断

D: 一般診断

実施する
指導

E: 初任者の特別指導

F: 適齢者の特別指導

G: 事故惹起者の特別指導

H: 一般的な指導

実施のポイント

- ・新規採用運転者に対する適性診断と特別指導(初任教育)は、業務を始めてからでは時間が取れず未実施となる事例が多いため、業務に就かせる前に適性診断・健康診断・事故歴の確認・初任教育をセットと捉えて実施。
- ・特別指導の実施及び適性診断を受診した場合は、運転者台帳へ記録すること。
- ・一般診断は3年毎に1回の受診が望ましい。

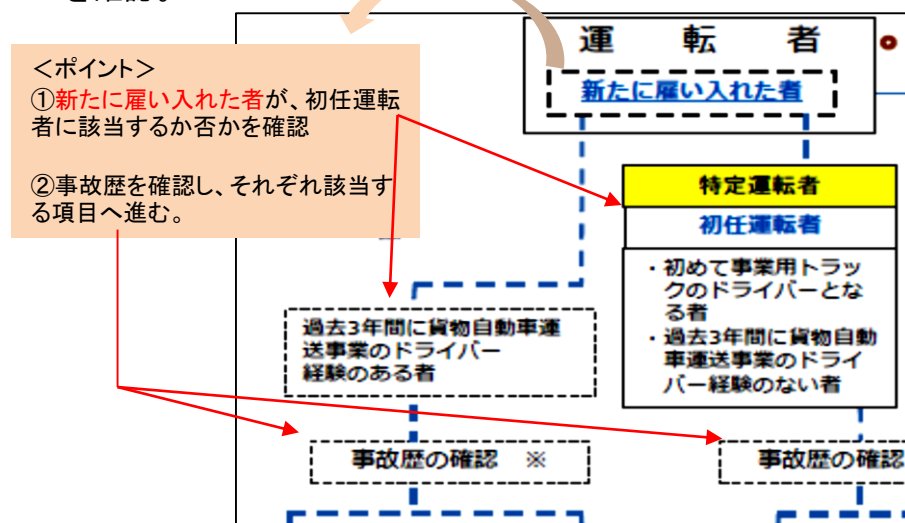
「適性診断」「特別指導」の対象となる運転者早見表の見方【P16-18関連】

この「早見表」は巡回指導時に指導する項目のうち、特定運転者（事故惹起運転者・初任運転者・65歳以上の高齢運転者）に対して実施する必要がある「適性診断」「特別指導」が未実施となっているケースが散見されるため、作成したものです。

【早見表の見方】

1. 新たに雇い入れた者への指導等

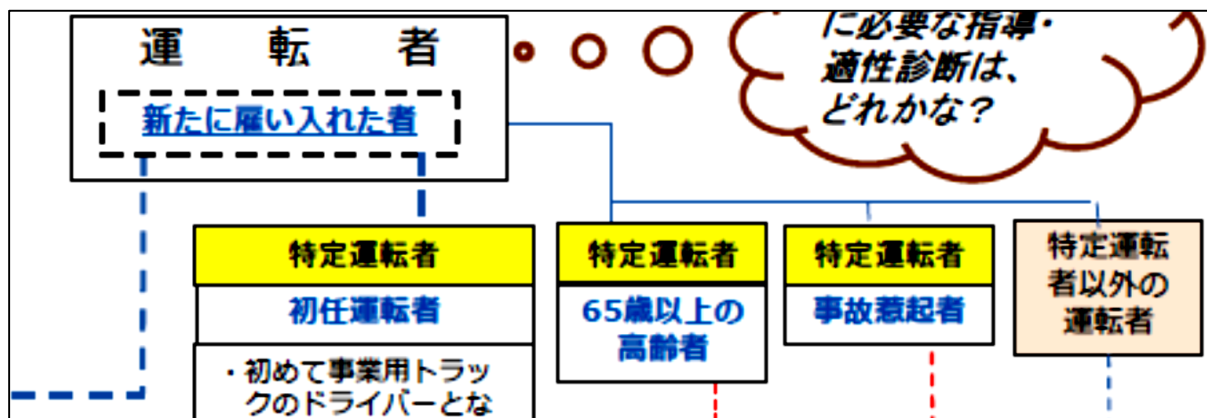
- (1) 入社された方（表の「運転者」の中の「新たに雇い入れた者」）が、「特定運転者（初任運転者）」に該当するのか、または「過去3年間に貨物自動車運送事業のドライバー経験のある者」に該当するのかを確認。



- (2) 該当するライン(フロー)を辿り、の実施すべき指導、適性診断を実施

2. 既に在籍されている運転者への指導等

表の「運転者」から派生する、「特定運転者以外」の運転者の「一般的な指導」及び「適性診断」を実施するとともに、運転者が、「特定運転者（高齢運転者）」、「特定運転者（事故惹起者）」に該当することとなった場合は、併せて特定運転者へ実施すべき指導、診断を実施



※特定運転者とは？ → P18参照